



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社高松コンストラクショングループ  
 コード番号 1762 URL <http://www.takamatsu-cg.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 完二  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画本部長 (氏名) 後藤 博  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3455-8108  
 平成25年12月6日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	78,697	21.7	1,965	127.0	2,041	123.9	3,346	691.2
25年3月期第2四半期	64,655	8.7	865	△43.6	911	△61.2	422	△70.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,595百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 326百万円 (△77.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	92.90	—
25年3月期第2四半期	11.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	140,192	92,692	55.8	2,172.43
25年3月期	141,231	92,142	53.2	2,087.52

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 78,249百万円 25年3月期 75,190百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	14.00	23.00
26年3月期	—	11.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 25年3月期期末配当金の内訳 特別配当5円00銭

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	3.4	5,300	12.4	5,300	9.2	5,400	85.4	149.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	38,880,000 株	25年3月期	38,880,000 株
26年3月期2Q	2,860,857 株	25年3月期	2,860,857 株
26年3月期2Q	36,019,143 株	25年3月期2Q	36,387,320 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビューの対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、発表日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
4. 補足情報 .....	7
連結受注高、連結売上高の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による財政・金融政策等を背景に個人消費や企業収益の改善が続くなど、徐々に景気持ち直しの動きが見られました。

建設業界におきましては、民間投資、公共投資ともに堅調に推移しているものの、技術者・技能労働者の不足、資材価格の高止まり等、損益面において予断を許さない経営環境が続いております。

このような状況のなかで、当社は「グループ力の発揮」のため「スピードをあげ基盤をつくる」ことを当期の最重要課題とし、中核子会社である高松建設㈱グループは「選別と集中」による「開発営業の徹底とさらなる強化」および「コスト競争力の向上」を、青木あすなろ建設㈱グループは「将来に向けての戦略的施策」と「営業戦略・戦術の再構築」を推進しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は101,092百万円（前年同期比22.8%増）、売上高は78,697百万円（前年同期比21.7%増）となりました。

利益につきましては、営業利益は1,965百万円（前年同期比127.0%増）、経常利益は2,041百万円（前年同期比123.9%増）となり、四半期純利益は、連結子会社である青木あすなろ建設㈱が株式交換により青木マリーン㈱を完全子会社化したこと、また、青木あすなろ建設㈱のA種株式の一部を普通株式に転換したこと等により、持分変動利益326百万円および負ののれん発生益1,911百万円を計上したため、3,346百万円（前年同期比691.2%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

#### (建築事業)

売上高は37,015百万円（前年同期比38.3%増）となり、セグメント利益は1,770百万円（前年同期比303.4%増）となりました。

#### (土木事業)

売上高は37,875百万円（前年同期比13.9%増）となり、セグメント利益は635百万円（前年同期比19.6%減）となりました。

#### (不動産事業)

売上高は3,806百万円（前年同期比18.0%減）となり、セグメント利益は445百万円（前年同期比31.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,038百万円減少し、140,192百万円となりました。

その主な要因は、現金預金が6,361百万円増加した一方、受取手形・完成工事未収入金等が売上債権の回収により6,881百万円減少し、また、その他流動資産が未収入金等の回収により1,028百万円減少したこと等によるものであります。

なお、総資産は、前年同期比では7,682百万円増加しております。これは売上高の増加にともない受取手形・完成工事未収入金等が7,685百万円増加したこと等によるものであります。

#### (負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,589百万円減少し、47,500百万円となりました。

その主な要因は、未成工事受入金が2,664百万円増加した一方、工事未払金が3,954百万円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ550百万円増加し、92,692百万円となりました。

その主な要因は、四半期純利益3,346百万円の計上および配当金の支払504百万円の結果、株主資本が2,841百万円増加した一方、少数株主持分が2,508百万円減少したこと等によるものであります。

その結果、純資産比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇し66.1%となりました。

なお、純資産の額から少数株主持分を控除した自己資本の額は78,249百万円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.6ポイント上昇し55.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2013年8月6日に公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	56,852	63,214
受取手形・完成工事未収入金等	46,652	39,770
販売用不動産	2,740	2,692
未成工事支出金	1,242	1,074
不動産事業支出金	1,638	2,165
繰延税金資産	673	719
その他	6,531	5,503
貸倒引当金	△174	△202
流動資産合計	116,157	114,938
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,990	2,935
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	570	514
船舶(純額)	1,361	1,228
土地	9,377	9,376
リース資産(純額)	97	91
有形固定資産合計	14,397	14,146
無形固定資産		
投資その他の資産	213	220
投資有価証券	5,745	6,119
投資不動産(純額)	207	207
繰延税金資産	1,276	1,289
その他	4,275	4,255
貸倒引当金	△1,042	△985
投資その他の資産合計	10,463	10,887
固定資産合計	25,074	25,254
資産合計	141,231	140,192

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	22,394	18,439
未払法人税等	1,494	1,108
未成工事受入金	7,254	9,919
賞与引当金	1,517	1,748
完成工事補償引当金	652	662
工事損失引当金	67	—
その他	3,987	3,781
流動負債合計	37,368	35,659
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	373	373
退職給付引当金	9,204	9,295
船舶特別修繕引当金	69	64
その他	2,072	2,106
固定負債合計	11,720	11,840
負債合計	49,089	47,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	75,428	78,270
自己株式	△4,296	△4,296
株主資本合計	76,404	79,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	443	660
土地再評価差額金	△1,657	△1,657
その他の包括利益累計額合計	△1,213	△997
少数株主持分	16,952	14,443
純資産合計	92,142	92,692
負債純資産合計	141,231	140,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
売上高		
完成工事高	60,012	74,891
不動産事業売上高	4,643	3,806
売上高合計	64,655	78,697
売上原価		
完成工事原価	53,601	67,028
不動産事業売上原価	3,950	3,291
売上原価合計	57,552	70,319
売上総利益		
完成工事総利益	6,410	7,863
不動産事業総利益	692	514
売上総利益合計	7,103	8,378
販売費及び一般管理費	6,237	6,413
営業利益	865	1,965
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	64	94
その他	59	49
営業外収益合計	126	149
営業外費用		
支払利息	74	70
その他	6	3
営業外費用合計	80	73
経常利益	911	2,041
特別利益		
投資不動産売却益	13	—
負ののれん発生益	199	1,911
持分変動利益	—	326
その他	9	22
特別利益合計	223	2,261
特別損失		
固定資産売却損	0	7
投資有価証券評価損	214	—
訴訟関連損失	14	6
株式交換関連費用	—	6
その他	5	2
特別損失合計	234	23
税金等調整前四半期純利益	900	4,278
法人税、住民税及び事業税	493	1,032
法人税等調整額	63	△111
法人税等合計	557	920
少数株主損益調整前四半期純利益	343	3,357
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△79	11
四半期純利益	422	3,346

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	343	3,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	237
その他の包括利益合計	△16	237
四半期包括利益	326	3,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	393	3,562
少数株主に係る四半期包括利益	△67	32



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

連結受注高、連結売上高の状況

区分	前第2四半期累計 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)		当第2四半期累計 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	
受注高	建築事業	39,607	48.1	55,384	54.8	15,776	39.8
	土木事業	38,086	46.3	41,901	41.4	3,814	10.0
	建設事業計	77,694	94.4	97,285	96.2	19,591	25.2
	不動産事業	4,643	5.6	3,806	3.8	△836	△18.0
	合計	82,337	100.0	101,092	100.0	18,755	22.8
売上高	建築事業	26,756	41.4	37,015	47.1	10,258	38.3
	土木事業	33,255	51.4	37,875	48.1	4,620	13.9
	建設事業計	60,012	92.8	74,891	95.2	14,878	24.8
	不動産事業	4,643	7.2	3,806	4.8	△836	△18.0
	合計	64,655	100.0	78,697	100.0	14,042	21.7